

指標について

1 指標の設定

- ・指標は施策の進捗状況を計る一つの目安として設定した。

総合計画の進行管理において活用

施策ごとの取組状況の行政評価において、取組（手法）の改善などに活用

2 『基本施策』の指標について

- ・指標数 44 項目（アンケート項目 43 項目、その他 1 項目）
- ・基本施策の指標は、市民意識（市民の感じ方＝満足度）を指標としてあり、数値は市民アンケートで毎年調査する。

3 『施策』の指標について

- ・101 項目の施策に対し、159 項目の指標
- ・施策における代表的な取組によって得られる成果を指標としている。
- ・指標成果の積み重ねが「施策目標」や、上位の基本施策の指標の向上につながる。

【目標、指標、取組の関連イメージ】

基本施策 111 子育て・子育て環境の整備

アンケート指標（市民が思う割合）	現状値 H18	目標値 H23
安心して子どもを産み育てられることができる環境が整っている	43.5%	50～70%

施策

111-01	子育て・子育て支援の推進	現状値 (H17)	目標値 (H23)
施策の目標	地域における子育ての相互支援の充実や子育て支援拠点の整備などにより、社会で支える子育て・子育て環境を目指します。		
指標項目		現状値 (H17)	目標値 (H23)
ファミリーサポートセンター会員間の育児支援活動年間件数		4,799 件	6,000 件
利用児童数の増加により対応が必要な児童館・児童センター数		12 館	0 館

【主な取組】

- ・ の充実
- ・ の環境整備
- ・ の支援

代表的な「取組」によって達成される成果を、施策の「指標」に設定

指標成果の積み重ねにより、施策の目標が達成される。

施策の達成により、基本施策のアンケート指標が向上（上位目標につながる）

基本施策指標に係るアンケート結果

資料 3 - 2

市民アンケートで、そう思う、ややそう思うと答えた人の割合

No	基本施策名	質問内容	H18	H19	H23 目標値	H19-18 対比
【行政経営分野】						
1	市民とともに作る市政の実現	(1)市民の意見を取り入れて、市民と行政が協力したまちづくりが行われている	24.1%	20.7%	25～50%	3.4%
2	住民自治の推進	(2)地域で自治会や住民グループが積極的に活動している	39.1%	32.4%	50～70%	6.7%
3	自立した地方行政の推進	(3)地方の拠点都市または県都「長野市」として周辺地域をリードしている	27.4%	21.5%	50～70%	5.9%
4	都市間連携・交流の促進	(4)他の都市との間で観光や文化など、市域や県域を越えた交流や協力がある	17.9%	17.1%	25～50%	0.8%
5	効率的な行財政運営の推進	(5)市役所は、行政改革に積極的に取り組んでいる	24.4%	19.5%	25～50%	4.9%
6	市民の満足が得られる市役所の実現	(6)市役所の職員の対応や取組は好感が持てる	47.3%	38.7%	50～70%	8.6%
【保健・福祉分野】						
7	子育て・子育て環境の整備	(7)安心して子どもを産み育てることができる環境が整っている	43.5%	31.1%	50～70%	12.4%
8	高齢者福祉サービスの充実	(8)高齢者向けの福祉・介護サービスが地域で受けられる環境が整っている	41.8%	34.9%	50～70%	6.9%
9	高齢者の社会参加の促進	(9)高齢者が地域社会でいきいきと活躍できる環境がある	34.6%	24.6%	50～70%	10.0%
10	障害者（児）福祉の充実	(10)障害者が暮らしやすく社会参加しやすい環境が整っている	18.7%	12.1%	25～50%	6.6%
11	地域福祉社会の実現	(11)地域や隣近所で互いに支え合い助け合う関係が築かれている	42.1%	31.0%	50～70%	11.1%
12	生活保障の確保	生活保護率（人口1000人当たり）単位% （この項目のみアンケートによらない）	3.7	4.3	5.1	0.6
13	保健衛生の充実	(12)健康相談や市民健診など健康づくりを支援する環境が整っている	67.3%	55.0%	70%以上	12.3%
14	地域医療体制の充実	(13)専門医療や救急医療を受けられる体制が整っている	52.4%	37.9%	70%以上	14.5%
15	人権尊重社会の実現	(14)生まれや育ちにより差別されない平等な地域社会が築かれている	54.9%	44.8%	70%以上	10.1%
16	男女共同参画社会の実現	(15)男女が尊重しあい、等しく参加・活躍できる地域社会が築かれている	43.4%	38.7%	50～70%	4.7%
【環境分野】						
17	総合的・計画的な環境対策の推進	(16)地域・企業・行政が一体となった地域全体の環境保全が行われている	30.4%	20.1%	50～70%	10.3%
18	良好な自然環境の確保	(17)豊かな自然と触れ合える場所が豊富にある	68.2%	47.2%	70%以上	21.0%
19	省資源・資源循環の促進	(18)資源のリサイクルやごみの減量化に対する取組が盛んである	68.8%	57.4%	70%以上	11.4%
20	生活環境の保全	(19)騒音や悪臭がなく快適に暮らせる地域が保たれている	63.5%	59.1%	70%以上	4.4%
21	上下水道等の整備	(20)生活廃水や汚水の処理が、適切に行われている	71.3%	65.5%	70%以上	5.8%
22	緑化・親水空間の充実・創造	(21)やすらぎや潤いを感じられる公園や河川が整備されている	51.3%	38.7%	70%以上	12.6%

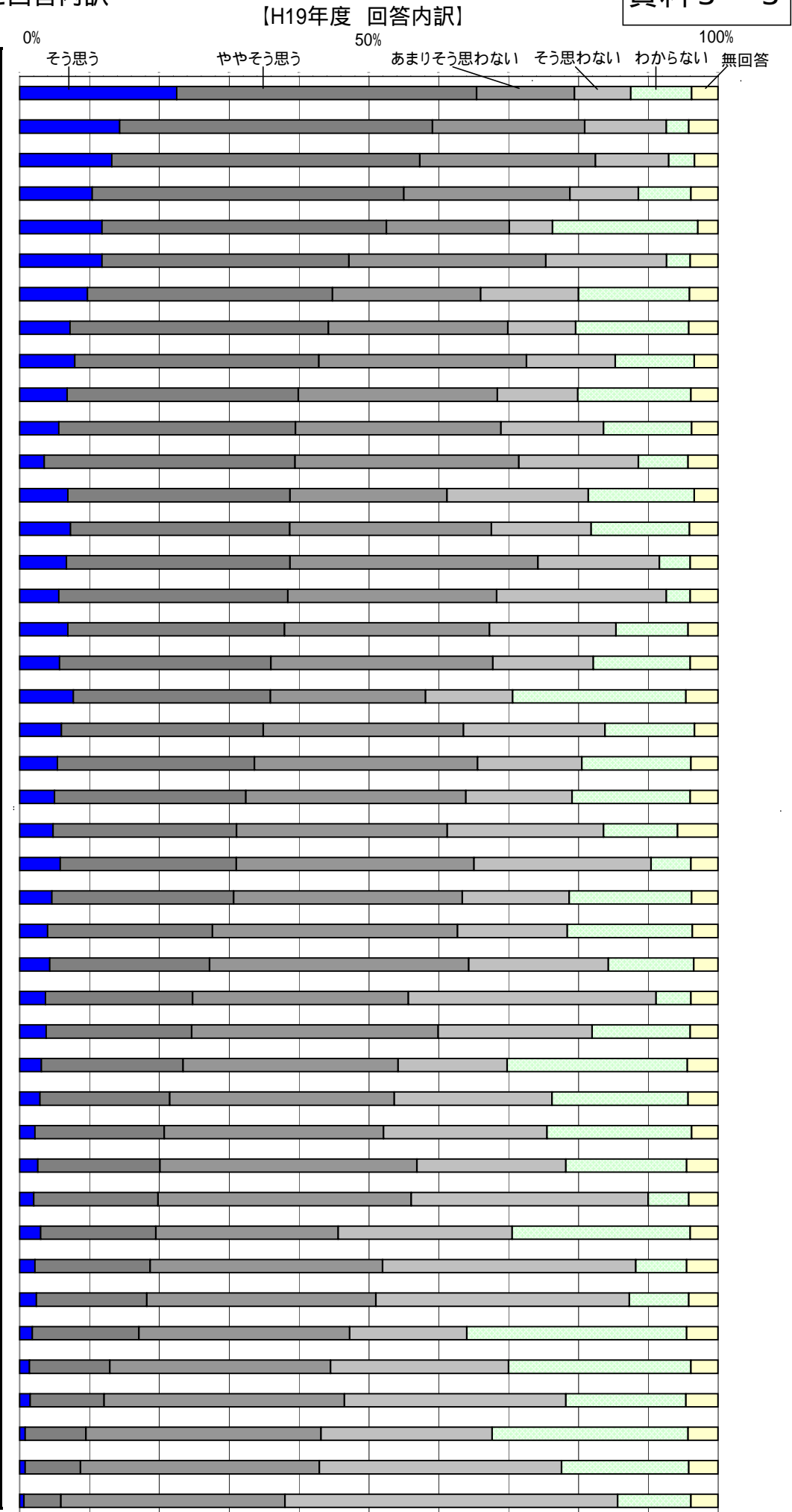
市民アンケートで、そう思う、ややそう思うと答えた人の割合

No	基本施策名	質問内容	H18	H19	H23 目標値	H19-18 対比
【防災・安全分野】						
23	防災対策の推進	(22)地震や水害などに対する地域での防災体制が整っている	33.4%	27.6%	50～70%	5.8%
24	消防・救急・救助体制の充実	(23)消防や救急救命活動が、迅速かつ適切に行われている	63.4%	52.5%	70%以上	10.9%
25	日常生活の安全性の向上	(24)消費者トラブルや交通事故・犯罪の起こりにくい地域がつくられている	35.9%	30.6%	50～70%	5.3%
【教育・文化分野】						
26	魅力ある教育の推進	(25)子どもたちが、いきいきと学ぶ環境が整っている	47.4%	39.9%	50～70%	7.5%
27	家庭・学校・地域の連携による教育力の向上	(26)地域ぐるみで子どもを育てていく環境がある	41.5%	36.0%	50～70%	5.5%
28	活力ある地域を創る生涯学習の推進	(27)文化・教育・趣味の講座など学びたいことを学ぶことができる環境が整っている	51.5%	42.8%	70%以上	8.7%
29	多彩な文化の創造と文化遺産の継承	(28)歴史・文化の保存や継承が適切に行われている	47.1%	44.2%	50～70%	2.9%
30	スポーツを軸としたまちづくりの推進	(29)子どもから高齢者まで誰もが気軽にスポーツに取り組める環境が整っている	36.7%	27.2%	50～70%	9.5%
31	国際化の推進	(30)外国の人や文化との交流が行われている	16.6%	12.9%	25～50%	3.7%
【産業・経済分野】						
32	多様な観光交流の推進	(31)自然や歴史資源を活用した魅力ある観光都市づくりが行われている	40.6%	39.5%	50～70%	1.1%
33	未来に向けた農業の再生・振興	(32)競争力があり価値が高い農産物が生産されている	40.1%	33.6%	50～70%	6.5%
34	中山間地域の活性化	(33)山あいの地域で、農業や自然を活用した地域づくりが行われている	30.6%	23.4%	50～70%	7.2%
35	豊かな森林づくりと林業の振興	(34)森林や山林資源の整備と有効活用が行われている	14.2%	9.5%	25～50%	4.7%
36	産業の集積と工業の活性化	(35)工業や製造業に活気がある	13.9%	8.7%	25～50%	5.2%
37	力強い商業への転換	(36)個性的で魅力的なお店が増えている	27.6%	18.2%	50～70%	9.4%
38	安定した地域雇用の確保	(37)若者や女性、中・高齢者が仕事につきやすい環境がある	8.6%	5.9%	25～50%	2.7%
【都市整備分野】						
39	コンパクトなまちづくりの推進	(38)魅力と賑わいがある中心市街地が整備されている	32.3%	18.7%	50～70%	13.6%
40	快適に暮らせるまちづくりの推進	(39)公共施設や歩道は、すべての人にやさしく暮しやすいつくりとなっている	24.5%	19.8%	25～50%	4.7%
41	良好な景観の形成	(40)歴史的街並みや自然環境に調和した景観が整備されている	41.7%	39.4%	50～70%	2.3%
42	交通体系の整備	(41)利用しやすい公共交通機関が整備されている	31.1%	24.8%	50～70%	6.3%
43	道路網の整備	(42)日常生活において、使いやすい道路が整備されている	40.8%	38.4%	50～70%	2.4%
44	高度情報化の推進	(43)高速インターネットなどの情報通信サービスを利用できる環境が整っている	35.9%	35.9%	50～70%	0.0%

基本施策指標に係るアンケート結果(満足度) 順位と回答内訳

【そう思う、ややそう思うと答えた人の割合が多かった項目順(H19)】

基本施策名	質問内容	H19順位	H18順位
上下水道等の整備	(20)生活廃水や汚水の処理が、適切に行われている	1	1
生活環境の保全	(19)騒音や悪臭がなく快適に暮らせる地域が保たれている	2	5
省資源・資源循環の促進	(18)資源のリサイクルやごみの減量化に対する取組が盛んである	3	2
保健衛生の充実	(12)健康相談や市民健診など健康づくりを支援する環境が整っている	4	4
消防・救急・救助体制の充実	(23)消防や救急救命活動が、迅速かつ適切に行われている	5	6
良好な自然環境の確保	(17)豊かな自然と触れ合える場所が豊富にある	6	3
人権尊重社会の実現	(14)生まれや育ちにより差別されない平等な地域社会が築かれている	7	7
多彩な文化の創造と文化遺産の継承	(28)歴史・文化の保存や継承が適切に行われている	8	13
活力ある地域を創る生涯学習の推進	(27)文化・教育・趣味の講座など学びたいことを学ぶことができる環境が整っている	9	9
魅力ある教育の推進	(25)子どもたちが、いきいきと学ぶ環境が整っている	10	11
多様な観光交流の推進	(31)自然や歴史資源を活用した魅力ある観光都市づくりが行われている	11	21
良好な景観の形成	(40)歴史的街並みや自然環境に調和した景観が整備されている	12	18
緑化・親水空間の充実・創造	(21)やすらぎや潤いを感じられる公園や河川が整備されている	13	10
市民の満足が得られる市役所の実現	(6)市役所の職員の対応や取組は好感が持てる	14	12
男女共同参画社会の実現	(15)男女が尊重しあい、等しく参加・活躍できる地域社会が築かれている	15	15
道路網の整備	(42)日常生活において、使いやすい道路が整備されている	16	20
地域医療体制の充実	(13)専門医療や救急医療を受けられる体制が整っている	17	8
家庭・学校・地域の連携による教育力の向上	(26)地域ぐるみで子どもを育てていく環境がある	18	19
高度情報化の推進	(43)高速インターネットなどの情報通信サービスを利用できる環境が整っている	19	25
高齢者福祉サービスの充実	(8)高齢者向けの福祉・介護サービスが地域で受けられる環境が整っている	20	17
未来に向けた農業の再生・振興	(32)競争力があり価値が高い農産物が生産されている	21	22
住民自治の推進	(2)地域で自治会や住民グループが積極的に活動している	22	23
子育て・子育て環境の整備	(7)安心して子どもを産み育てることができる環境が整っている	23	14
地域福祉社会の実現	(11)地域や隣近所で互いに支え合い助け合う関係が築かれている	24	16
日常生活の安全性の向上	(24)消費者トラブルや交通事故・犯罪の起こりにくい地域がつけられている	25	26
防災対策の推進	(22)地震や水害などに対する地域での防災体制が整っている	26	28
スポーツを軸としたまちづくりの推進	(29)子どもから高齢者まで誰もが気軽にスポーツに取り組める環境が整っている	27	24
交通体系の整備	(41)利用しやすい公共交通機関が整備されている	28	30
高齢者の社会参加の促進	(9)高齢者が地域社会でいきいきと活躍できる環境がある	29	27
中山間地域の活性化	(33)山あいの地域で、農業や自然を活用した地域づくりが行われている	30	31
自立した地方行政の推進	(3)地方の拠点都市または県都「長野市」として周辺地域をリードしている	31	34
市民とともに作る市政の実現	(1)市民の意見を取り入れて、市民と行政が協力したまちづくりが行われている	32	37
総合的・計画的な環境対策の推進	(16)地域・企業・行政が一体となった地域全体の環境保全が行われている	33	32
快適に暮らせるまちづくりの推進	(39)公共施設や歩道は、すべての人にやさしく暮しやすいつくりとなっている	34	35
効率的な行財政運営の推進	(5)市役所は、行政改革に積極的に取り組んでいる	35	36
コンパクトなまちづくりの推進	(38)魅力と賑わいがある中心市街地が整備されている	36	29
力強い商業への転換	(36)個性的で魅力的なお店が増えている	37	33
都市間連携・交流の促進	(4)他の都市との間で観光や文化など、市域や県域を越えた交流や協力がある	38	39
国際化の推進	(30)外国の人や文化との交流が行われている	39	40
障害者(児)福祉の充実	(10)障害者が暮らしやすく社会参加しやすい環境が整っている	40	38
豊かな森林づくりと林業の振興	(34)森林や山林資源の整備と有効活用が行われている	41	41
産業の集積と工業の活性化	(35)工業や製造業に活気がある	42	42
安定した地域雇用の確保	(37)若者や女性、中・高齢者が仕事につきやすい環境がある	43	43



第四次長野市総合計画の施策指標の状況

- 1・H23目標値に網掛けをしてあるものは減少目標を定めた指標
- 2・H17(18)値からH23目標値までを100とした場合のH19時点の進捗率... $(H19-H17.18)/(H23-H17.18)$ で算出。
ただし、目標値が減少目標の場合は $(H17.18-H19)/(H17.18-H23)$ で算出。
- 3・H23目標値を100とした場合のH19時点の達成率... $H19/H23$ で算出。

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
011 市民とともに作る市政の実現											
011-01	市民参画と協働の推進	審議会等への公募委員の参画率	市の審議会等における市民公募委員の割合	17	15.5	20	%	後退	77.5	行政改革推進局	公募委員の割合が高かった長野市総合計画審議会作業部会(6部会)が、平成18年度に廃止となり参画率が減少した。市民に対し公募委員への参画を更にPRしていく。
		NPO等との協働事業数	市とNPO・ボランティア・市民活動団体等との協働による取組の数	31	40	43	件	75.0	93.0	地域振興課	
011-02	開かれた市政の推進	市政出前講座の年間開催件数	元気なまちづくり市政出前講座の年間開催件数	204	789	294	件	目標値 到達	268.4	広報広聴課	
		市政情報が手軽に入手できると感じる市民の割合	必要とする市政情報が公開されていると感じる市民の割合	69.7	58.8	現状維持	%	後退	84.4	広報広聴課	まちづくりアンケート
021 住民自治の推進											
021-01	都市内分権の推進	住民自治協議会による地区まちづくり計画の策定数(累計)	住民自治協議会が策定する地区まちづくり計画の策定完了数	0	0	30	地区	0.0	0.0	企画課	住民自治協議会を立ち上げたばかりのところが多く、まちづくり計画を策定する基盤作りがまだ整っていない。
021-02	コミュニティ活動の支援	コミュニティ活動リーダー育成のための年間公民館講座数	地域の抱える諸課題解決等のために公民館が開催する講座開催数	11	16	27	講座	31.3	59.3	生涯学習課	
031 自立した地方行政の推進											
031-01	地方分権の推進	中核市へ権限等が移譲された数(累計)	中核市市長会で国・県等に権限移譲を求めている22項目で、中核市に権限移譲された数	0	0	3	件	0.0	0.0	企画課	権限委譲の要望に対して、省庁の反応が鈍い。H20.5月の地方分権改革推進推進委員会の第一次勧告では、教職員の人事権、都市計画決定権(都道府県同意不要)などが勧告されている。
031-02	広域行政の推進	広域行政で実施している事務事業数	長野広域連合が行っている広域的な事務事業数	12	13	17	件	20.0	76.5	企画課	
032 都市間連携・交流の推進											
032-01	多様な都市間ネットワークの形成	集客プロモーションパートナー都市協定締結数(累計)	観光交流促進・観光情報交換を目的として長野市が都市間協定を締結している都市の数	1	3	8	件	28.6	37.5	観光課	
041 効率的な行財政運営の推進											
041-01	効率的な行政の推進	行政改革大綱実施計画(集中改革プラン)による改革取組み数(累計)	行政改革大綱実施計画集中改革プランによる改革取組み数	174	174	250	項目	0.0	69.6	行政改革推進局	18年度末に5項目除外、H19年度の新規改革項目が8項目、H19年度末に3項目除外であったため進捗率が鈍化した。
		行政改革大綱実施計画(集中改革プラン)による改革項目の年度別実施率	実施稼働項目数 ÷ 当該年度の実施稼働予定項目数 × 100	74	92	100	%	69.2	92.0	行政改革推進局	
041-02	民間活力の活用	既存事業を民間委託等に移行した事業数(累計)	行革大綱実施計画に基づき民営化、民間委託、PFI事業、指定管理者制度等を実施した事業数	180	297	291	件	目標値 到達	102.1	行政改革推進局	
		指定管理者導入施設のうち、利用者が増加した施設の割合	制度の導入により利用者の増加を見込む施設のうち、実際に利用者数が増加した施設の割合	30.8	モニタリング 実施中	100	%	-	-	行政改革推進局	現在集計中

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
								進捗率 (%) 2			
041-03	健全な財政運営の実現	実質公債比率	公債費(公営企業等への繰出金を含む)に充てられる一般財源の標準財政規模に対する割合	16.9	14.1	18.0未満	%	目標値 到達	-	財政課	平成19年度より比率が下降する方向で全国的に計算方法が変更された(都市計画税の一部が公債費等の特定財源に充当することができることとされた)
		経常収支比率	人件費、扶助費、公債費の義務的経費とその他の経常経費に地方税、地方譲与税、普通交付税を中心とする経常一般財源がどの程度充当されているかを示す割合	83.9	90	80.0以下	%	後退	-	財政課	平成19年度より比率が上昇する方向で全国的に計算方法が統一された(下水道事業繰出金うち過去の建設事業のための起債の元利償還に充てたもの等を臨時的から経常的経費とすることとされた)
		財政調整のための基金残高	財政調整基金・減債基金・土地開発基金の3基金の残高	228	221	80以上	億円	目標値 到達	-	財政課	
051 市民の満足が得られる市役所の実現											
051-01	利用しやすい行政サービスの提供	電子申請が可能な申請届出の実施数(累計)	市の申請・届出・予約等のうち、電子申請が可能な手続き件数	15	34	100	件	22.4	34.0	情報政策課	
		長野市公式ホームページのトップページへの年間アクセス件数	インターネットから行政情報の提供を受けた件数	136	222	200	万件	目標値 到達	111.0	広報広聴課	
051-02	市民とともに行動する人材の育成と活用	1年間に専門研修・自主研修等に参加した職員の割合	職員研修所主催の任意参加の研修等に参加した職員の率	8.4	10	10	%	目標値 到達	100.0	職員研修所	
		自己申告で「自分は能力を發揮している」とした職員の割合	職務について能力を發揮していると感じている職員の数	80	83	85	%	60.0	97.6	職員課	
051-03	成果を重視した行政運営	職員一人当たりの市民数	市の正規職員一人当たりの市民数(市の人口÷正規職員数)	131.7	134	138	人	36.5	97.1	行政改革推進局	
111 子育て・子育て環境の整備											
111-01	子育て・子育て支援の推進	ファミリー・サポート・センター会員間の育児支援活動年間件数	育児等の援助を受けたい者と援助を提供する者が、会員となり地域での子育て相互援助を行うファミリーサポートセンターの育児支援年間活動の件数	4,799	5,312	6,000	件	42.7	88.5	保育課	
		利用児童数の増加等により対応が必要な児童館・児童センター数	登録児童数の増加等により、対応が課題となっている児童館・児童センター数	12	10	0	館	16.7	-	生涯学習課	対応が必要な館等について、学校内へのクラブ設置により対応することとしていたが、放課後子どもプランの策定により、今後は学校内の教室等の活用を含む全児童を対象とした放課後対策へと手法を変更して実施する。
111-02	保育の充実	延長保育の実施園数	開所時間が11時間を超える保育所数	47	49	53	園	33.3	92.5	保育課	
		一時保育の実施園数	緊急・一時的な保育を提供する保育園数	8	11	11	園	目標値 到達	100.0	保育課	
111-03	社会的援助を必要とする児童・家庭への支援	児童扶養手当を受けていない世帯の割合	母子家庭世帯数のうち児童扶養手当を受給していない世帯数の割合	36	40.9	36	%	後退	-	児童福祉課	
		児童虐待相談年間件数	家庭児童相談のうち、児童虐待に関わる相談年間件数	188	268	80	件	後退	-	児童福祉課	児童福祉法の改正により、H17年度から児童相談が市の業務となったことに伴い、H18年度は386件まで増加している。相談件数の増加が、相談体制の整備等による件数の減少を上回っているのが現状である。
121 高齢者福祉サービスの充実											
121-01	地域包括支援体制の整備	地域包括支援センター設置数	地域住民の保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援する地域包括支援センターの設置数	0	9	19	か所	47.4	47.4	介護保険課	

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
								進捗率 (%) 2			
	121-02 介護予防の充実	介護・支援を必要としない高齢者の割合(自立高齢者(元気高齢者)の割合)	65歳以上高齢者のうち要支援・要介護認定されていない高齢者の割合	82	82	82	%	目標値 到達	100.0	高齢者福祉課	
		認知症サポーター養成講座の修了者数(累計)	地域での認知症高齢者への支援のための人材育成に係る認知症サポーター養成講座の修了者数	243	2,015	3,500	人	54.4	57.6	介護保険課	
	121-03 介護サービスの基盤整備	認知症高齢者グループホーム数	定員を18人とした場合の認知症対応型共同生活介護施設の数	14	18	28	か所	28.6	64.3	介護保険課	
		小規模多機能型居宅介護事業の登録者数	小規模多機能型居宅介護事業の登録定員数	0	99	750	人	13.2	13.2	介護保険課	他の介護サービス事業と比較して、利用者が登録制であることや他の事業所の介護サービスが受けられないなどから、採算性の問題があり、全国的にも整備が進まない状況にある。市では今年度、20年度までの国の特例措置により、国の認める範囲以内で市独自の介護報酬基準を設定して施設整備を促進しているが、来年度以降は国の介護報酬改定等の推移を見る必要がある。
122 高齢者の社会参加の促進											
	122-01 社会参加活動の支援	老人大学園修了生のうち地域活動をしている者の割合	前年度修了生を対象に、修了して1年後のアンケートによる現在地域活動している者の割合	73	93	80	%	目標値 到達	116.3	高齢者福祉課	
	122-02 生きがいの推進	生きがいづくり講座年間受講者数	老人福祉センター(H17年度12施設)、ふれあい交流広場(H17年度4施設)等主催の各種講座の受講者総数	42,668	45,162	51,438	人	28.4	87.8	高齢者福祉課	
		シニアアクティブルーム講座終了後に自主グループで活動している者の割合	シニアアクティブルーム講座受講者のうち、修了後に自主グループでの活動を行っている者の割合	40	28	70	%	後退	40.0	高齢者福祉課	最大の自主グループ「もんぶらネット(パソコン修了者)」が肥大化し、シニアアクティブルームだけでは活動ができないためH19に解散したことによる影響。解散後も一部は地域等で活動している。今後も自主グループの活動を促進していく。
131 障害者(児)福祉の充実											
	131-01 障害者理解・社会参加の促進	一般企業の障害者雇用率	企業が雇用する常用労働者数に占める障害者数の割合	1.64	1.71	1.80	%	43.8	95.0	障害福祉課	
	131-02 障害福祉サービスの充実	障害者のグループホーム等で受入可能な定員数	施設入所等から地域で共同生活を送るグループホーム、ケアホームの受入可能な障害者の定員数	270	298	628	人	7.8	47.5	障害福祉課	障害者福祉計画に基づき着実に実施している。(民間施設への補助金等による支援)
		居宅介護等の年間利用時間数	居宅介護、重度訪問介護、行動援護、重度障害者等包括支援の年間総利用時間数	84,768	82,041	118,128	時間	後退	69.5	障害福祉課	自立支援法の施行に伴いサービス内容の変更があったため(移動支援がサービスから除外されたことによる)
	131-03 地域生活支援の充実	地域活動支援センター設置数	今後設置予定の創作的活動、生産活動の機会提供に資するセンターの設置数	0	10	18	か所	55.6	55.6	障害福祉課	
		手話奉仕員養成講座修了者数(累計)	市で主催する手話奉仕員養成講座修了者数累計	139	167	184	人	62.2	90.8	障害福祉課	
	131-04 早期療育体制・教育の充実	障害の早期発見と早期療育のための乳幼児健康診査(1歳6か月児健康診査)の受診率	1歳6か月児健康診査の受診率	94.2	93	100	%	後退	93.0	健康課	未受診者へのアンケート結果から「健診の時間がとれなかった、受診し忘れた等の理由」により減少。未受診者に対しては、通知をして受診を促している。
		障害児等の幼稚園・保育所における在園率	保育所・幼稚園に在園している障害児数及び発達相談児童数の割合	2.6	4	4.0	%	目標値 到達	100.0	保育課	
132 地域福祉社会の実現											
	132-01 地域福祉の推進	地域福祉活動計画策定地区数	30地区での地域福祉活動計画策定済みの地区数	2	4	30	地区	7.1	13.3	厚生課	策定済4地区のほか、8地区が策定に着手している。計画策定プロセスにおいて住民参加等を重視していることから、策定までにある程度の期間を要しているため。

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項	
133 生活保障の確保												
	133-01	生活の安定と自立	生活保護自立更生率	生活保護廃止件数 ÷ 生活保護受給世帯数 × 100(死亡失踪を除く)	7.7	6.2	7.7	%	後退	80.5	厚生課	被保護世帯は増えており、一方で、生活保護が廃止になる程に収入を得る世帯が増えなかったため。
141 保健衛生の充実												
	141-01	健康づくり活動の支援	集団健康教育・総合健康相談の実施回数	健康増進を図る講演会、各種健康教室、運動・栄養指導講習会、心身の健康づくり及び健康管理を図る健康相談等の回数	1,222	1,532	1,900	回	45.7	80.6	健康課 (介護保険課)	
	141-02	保健・予防対策の推進	市民健康診査の受診率	市民健康診査対象者(40歳以上人口)に占める受診者の割合	46.3	45.6	60	%	後退	76.0	健康課	H20より、自治体が行う市民検診から保険者が行う特定健診(国保)へ移行したため、今後指標名と対象者を再度検討する必要がある。
			大腸がん検診の精密検査受診率	大腸がん精密検査受診対象者数に対する精密検査対象者数の割合	63.2	81	100	%	48.4	81.0	健康課	
	141-03	生活衛生の推進	長野市産の食品の規格基準・指導基準の不適合率	食品検査の結果、食品衛生法の規格基準、長野市の食品の指導基準に適合していない長野市産の検体数の割合	3.1	2.6	2.0	%	45.5	-	生活衛生課	
			食品・医薬品・細菌の検査可能項目数	食品検査・医薬品検査・細菌検査等の総項目数	4,064	4,803	5,000	項目	79.0	96.1	保健所環境衛生試験所	
142 地域医療体制の充実												
	142-01	医療提供体制の整備	医療に関する相談年間処理件数	保健所に寄せられた医療に関する相談処理件数	122	633	800	件	75.4	79.1	保健所総務課	
	142-02	公的医療保険等の充実	国民健康保険料の収納率	現年分収納率(医療分+介護分)	92.52	92.66	93.46	%	14.9	99.1	国民健康保険課	国民健康保険料の値上げに定率減税廃止や物価上昇、景気低迷の複数の要因が重なり、収納率が前年比-0.37となった。
151 人権尊重社会の実現												
	151-01	人権尊重の推進	人権教育に関する地区人権同和教育促進協議会研修会への年間参加者数	市内30地区人権同和教育促進協議会が主催する人権教育に関する研修会への参加者数	18,500	19,170	19,100	人	目標値到達	100.4	人権同和政策課	
152 男女共同参画社会の実現												
	152-01	男女共同参画意識の確立	「男は仕事、女は家事・育児」という固定的な性別役割分担の意識を持つ市民の割合	「男は仕事、女は家事・育児」という考え方についての賛成派の割合	57.8	54.1	50.0	%	47.4	-	男女共同参画推進課	
	152-02	男女共同参画社会形成の推進	審議会等への女性の参画率	市の審議会等における女性委員の割合	36.0	37.7	40.0	%	42.5	94.3	男女共同参画推進課	
211 総合的・計画的な環境対策の推進												
	211-01	協働による取組の推進	ながの環境パートナーシップ会議の活動への年間参加者数	ながの環境パートナーシップ会議の様々な活動に参加した人数	1,676	2,495	3,000	人	61.9	83.2	環境管理課	
			ながのエコ・サークル認定数(累計)	環境保全に積極的に取り組んでいる事業所で、3ランクに認定された事業所数(累計)	131	186	175	件	目標値到達	106.3	環境第一課	
	211-02	環境教育と環境学習の推進	こどもエコクラブ会員数	小中学生対象の環境活動クラブであるエコクラブの会員数	255	1,033	560	人	目標値到達	184.5	環境管理課	
			市主催の環境学習会・自然観察会の年間参加者数	年間の環境学習会や親子自然観察会等に参加した市民の数	257	286	400	人	20.3	71.5	環境管理課	

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
212 良好な自然環境の確保											
	212-01	身近な自然環境の保全と創造	ホテルを見かけることがある市民の割合	「ホテルを見かけることがある」市民の割合	17.3	18.1	30 %	6.3	60.3	環境管理課	まちづくりアンケート
	212-02	貴重な自然環境の保全	希少動植物の保護対象種数(累計)	長野市版レッドデータブックの調査結果に基づく、保護対策が必要な種数(累計)	2	3	6種	25.0	50.0	環境管理課	
221 省資源・資源循環の促進											
	221-01	エネルギーの適正利用	太陽光発電量(住宅用)(累計)	住宅における太陽光発電システム発電による最大出力量の合計	3,565	4,842	8,800 kW	24.4	55.0	環境管理課	
			太陽光発電量(公共施設・事業所等)(累計)	公共施設、事業所での太陽光発電システムによる発電の最大出力量の合計	87	256	1,500 kW	12.0	17.1	環境管理課	市役所温暖化防止実行計画により、今後建設する公共施設へは太陽光発電を原則導入することにしており、20年度、21年度で30kW設置予定。ながのエコシティプロジェクト推進協議会により、事業所等へ20年度に70kW設置予定。なお、事業所向けに市独自の補助制度を検討していく。
	221-02	ごみの減量と再資源化の促進	市民一人当たりの家庭系一般廃棄物の可燃ごみ量	家庭系一般廃棄物の可燃ごみ量 ÷ 行政人口	164	166	160 kg	後退	-	環境第一課	年度ごとに増減はあるが、家庭ごみ処理の有料化制度の導入や、ごみの分別徹底などの啓発に努め、目標年度には目標を達成する。
			年間の事業系一般廃棄物の可燃ごみ量	年間の事業所から出される一般廃棄物の可燃ごみ量	47,558	44,513	42,000 t	54.8	-	環境第一課	
			家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める生ごみの割合	家庭系一般廃棄物の可燃ごみに含まれる生ごみの量 ÷ 家庭系一般廃棄物の可燃ごみ量 × 100	50	39	40 %	目標値到達	-	環境第一課	
	221-03	ごみ処理体制の充実	生ごみ等を地域内で再資源化する取組を行っている市民団体数(累計)	生ごみ等を地域内に施設等を設置することにより、再資源化の取組を行っている市民団体数(累計)	1	2	3 団体	50.0	66.7	環境第一課	
	221-04	健全な物質循環の確保	家庭での雨水貯留施設による貯留量(累計)	家庭での雨水貯留施設の設置により貯留できる雨水の量(累計)	396,000	940,100	936,000 リットル	目標値到達	100.4	河川課	
231 生活環境の保全											
	231-01	適正な廃棄物の処理の推進	年間の一般・産廃処理業者等への立入検査実施数	一般・産廃の収集・運搬や処分事業者への立入検査実施数	747	642	915 件	後退	70.2	廃棄物対策課	特に多量・長期保管である5事案について重点的対応をしたため。(内3事案は保管量低減)
	231-02	公害防止対策の充実	年間の公害の苦情件数	年間の公害に関する苦情件数	208	164	140 件	64.7	-	環境管理課	
			大気汚染に係る二酸化窒素濃度の環境基準適合割合	大気汚染に係る二酸化窒素の監視地点における環境基準の適合状況	100	100	100 %	目標値到達	100.0	環境管理課	
232 上下水道等の整備											
	232-01	安全でおいしい水の安定的な供給	配水ブロック化の実施率	実施箇所数 ÷ 計画箇所数(73か所)	23.3	40.0	87.7 %	25.9	45.6	上下水道局サービスセンター	
			老朽管解消率	実施延長 ÷ 計画延長	37.6	42.0	73.7 %	12.2	57.0	配水管理課	現在、下水道工事に伴う水道配水管の移転工事が多数あり、それを優先的に行っているところである。今後、下水道工事が数年で終了することから、老朽管解消事業の進捗率アップを図っていく予定である。
	232-02	公共下水道等の普及促進	下水道等の普及率	公共下水道の処理区域内人口 + 合併処理浄化槽の処理区域内人口 + 農業集落排水施設処理区域内人口 ÷ 行政人口 × 100	81.5	86.4	93.7 %	40.2	92.2	業務課(環境第二課・農業土木課)	

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
233 緑化・親水空間の充実・創造											
233-01	豊かな緑化空間の充実	市民一人当たりの都市公園面積	都市公園面積(累計)÷行政人口	7.04	7.15	7.48	m ²	25.0	95.6	公園緑地課	
		都市公園面積(累計)	街区公園・近隣公園・地区公園等の総面積(累計)	268.6	272.32	285.5	ha	22.0	95.4	公園緑地課	
233-02	潤いある親水空間の創造	多自然型河川の整備延長	自然環境や生態系に配慮した、多自然型の河川として整備した延長	3,118	3,430	3,950	m	37.5	86.8	河川課	
311 防災対策の推進											
311-01	防災体制の整備	地域防災マップ整備済地区数(累計)	自主防災組織422地区の中で地域の防災マップを自主的に整備した自主防災組織の数	0	19	60	地区	31.7	31.7	危機管理防災課	
		自主防災訓練の実施率	自主防災組織が行う防災訓練の年間実施率	82	86	100	%	22.2	86.0	危機管理防災課	
311-02	治山・治水対策の推進	雨水事業整備面積	公共下水道全体計画区域内(飯綱処理区を除く)で雨水渠事業等により整備された雨水排水区域の面積	2,205	2,362	3,418	ha	12.9	69.1	河川課	計画期間(H19～H23)における年度別事業量の差異による
312 消防・救急・救助体制の充実											
312-01	消防体制の充実	年間出火率	市内の人口1万人当たりの年間出火件数	3.7	3.2	3.0	件	71.4	-	予防課	
		市民による初期消火率	全火災件数に対する初期消火が実施された火災件数の割合	66.4	69.4	70	%	83.3	99.1	予防課	
312-02	救急・救助体制の充実	応急手当普及員の有資格者数(累計)	応急手当普及員の資格を取得した市民の数	72	229	637	人	27.8	35.9	警防課	
		救急現場到着時間	救急車が出動してから救急現場に到着するまでの平均時間	6分18秒	6分23秒	5分43秒		後退	-	警防課	救急出動件数、現場活動時間の増加により、遠くの救急車が出動にまわるケースが増加したためと推測される。
321 日常生活の安全性の向上											
321-01	交通安全対策の推進	交通安全教育講習会の年間受講者数	市の講師派遣により、交通安全教育講習を受講した市民の数	6,840	9,316	9,000	人	目標値 到達	103.5	交通政策課	
		交通事故による年間死者数	市内の年間交通事故死者数	28	16	15	人	92.3	-	交通政策課	
321-02	防犯対策の推進	年間犯罪(刑法犯)発生件数	市内の年間犯罪(刑法犯)発生件数	4,913	4,516	3,610	件	30.5	-	地域振興課	
		自主的に防犯活動を行っている団体数(累計)	防犯パトロールなど、地域で自主的に防犯活動を実施している団体の数	69	82	84	団体	86.7	97.6	地域振興課	
321-03	消費生活の安全確保	消費生活に関する年間相談件数	消費生活センター等における消費生活に関する相談件数	5,242	3,986	4,500	件	目標値 到達	-	市民課消費生活センター	

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項	
411 魅力ある教育の推進												
	411-01	幼児教育の充実	幼稚園や保育所への就園率	幼稚園・保育所へ在園している3歳～5歳の幼児の割合	94.5	96.1	97.0	%	64.0	99.1	保育課	
	411-02	小・中学校の教育内容の充実	学校教育活動で活用した外部人材数	教科学習等で計画的に活用する外部人材(社会人・地域講師等)の年間の人数	2,526	1,626	3,767	人	後退	43.2	学校教育課	依頼できる人材が固定化してきているため、新たな人材活用が進んでいない。また、連絡・準備等の学校の事務負担が多いため、活用が進まない側面もある。
			県教委・市教委における教職員研修の受講率	希望研修の研修受講者数の全教職員に対する割合	79.6	81.4	139.6	%	3.0	58.3	学校教育課	研修講座数は増加したが、専門的教科の研修が中心であり、受講者数の伸びが少ないため。
	411-03	一人ひとりの児童・生徒に応じた支援	小学校不登校児童の割合	不登校:30日以上欠席している児童の全児童数に対する比率	0.42	0.44	0.32	%	後退	-	学校教育課	心の問題を抱える児童が多くなっており、相談体制の充実を図っているが、対策が難しい面がある。
			中学校不登校生徒の割合	不登校:30日以上欠席している生徒の全生徒数に対する比率	3.52	4.15	2.73	%	後退	-	学校教育課	心の問題を抱える児童が多くなっており、相談体制の充実を図っているが、対策が難しい面がある。
	411-04	快適で安全な教育環境の整備	小・中学校校舎等の耐震化率	耐震性能を確保している校舎・屋内運動場棟数 ÷ 全校舎・屋内運動場棟数	51	57.8	73	%	30.9	79.2	教育委員会 総務課	
	411-05	高等学校・大学等の教育の充実	市立高等学校で大学や社会人等外部の教育力を導入した科目の割合	市立高等学校の全科目に占める外部講師等活用科目の割合	10.3	12.2	20.0	%	19.3	60.9	学校教育課	総合学科の選択科目が増えるのはH21からのため
			市内大学の市民公開講座開催数	市内に立地する大学・高等専門学校が開催した市民向け公開講座の開催数	77	92	113	講座	41.7	81.4	企画課	
412 家庭・学校・地域の連携による教育力の向上												
	412-01	家庭・地域の教育力の向上	家庭教育支援事業への年間参加者数	しつけ講座・家庭教育力向上講座などへの年間の参加者総数	5,140	10,518	15,400	人	52.4	68.3	生涯学習課	
	412-02	家庭・学校・地域の連携と交流の推進	放課後子ども教室の設置数	放課後子ども教室の設置地区数	2	6	20	地区	22.2	30.0	生涯学習課	放課後子どもプランの策定により手法を変更し、今後は全児童の放課後対策として、放課後子どもプラザを学校内に設置していく。
			住民向けに開放されている学校施設の年間利用件数	住民向けに開放されている学校音楽室・体育館の利用件数	28,700	29,805	38,100	件	11.8	78.2	生涯学習課 (体育課)	当初の実績からは伸びているものの、目標にいたる進捗率に達成していない。
421 活力ある地域を創る生涯学習の推進												
	421-01	生涯学習環境の整備	生涯学習センターの年間利用者数	生涯学習センターの年間利用者数	0	107,000	90,000	人	目標値 到達	118.9	生涯学習課	
			市民一人当たりの市立(長野・南部)図書館貸出冊数	市民一人当たりの市立(長野・南部)図書館貸出冊数	3.8	4.1	4.5	冊	42.9	91.1	生涯学習課	
	421-02	学習成果の活用と地域づくりへの参加	生涯学習リーダーバンク登録リーダーのうち活動している人の割合	生涯学習リーダーバンクに登録しているリーダーのうち活動している人の割合	76.7	78.2	81.7	%	30.0	95.7	生涯学習課	
			生涯学習グループやサークル数	市立公民館使用届けをしている生涯学習のグループやサークルの数	1,693	1,832	1,800	団体	目標値 到達	101.8	生涯学習課	
431 多彩な文化の創造と文化遺産の継承												
	431-01	芸術文化活動への支援と文化の創造	芸術文化ホール・ギャラリー・稽古場の年間利用者数	(長野・篠ノ井)市民会館、若里・松代文化ホール、市が設置する市民ギャラリーとぶら座BOXの年間利用者数	351,168	330,003	461,436	人	後退	71.5	生涯学習課 (庶務課・観光課・まちづくり推進課)	平成17年度に比べ多人数を集客する催事が減少したため

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
431-02	歴史・文化遺産の継承と活用	松代ボランティアガイド年間案内者数	ボランティアが展示や町内文化財などの案内をした人数	51,896	35,091	67,465	人	後退	52.0	文化財課	団体旅行の減少、並びに平成17年度からの真田邸の改修工事により、案内の依頼が減ったため。
		市民参加による文化財の年間活用件数	文武学校・真田邸・松代城・旧横田家住宅・旧白井家表門・山寺常山邸の市民参加による活用件数	172	105	400	件	後退	26.3	文化財課	エコールド・まつしろ倶楽部による利用が減ったため。
441 スポーツを軸としたまちづくりの推進											
441-01	生涯スポーツの振興	週1回以上スポーツ活動を行っている成人の割合	20歳以上の市民アンケート調査による	52.5	44.3	67.5	%	後退	65.6	体育課	まちづくりアンケート
		障害者スポーツ大会・講習会への年間参加者数	市が主催する障害者スポーツ大会や講習会への年間参加者数	617	調査中	743	人	-	-	障害福祉課	
441-02	競技スポーツの振興	全国大会参加可能種目数に占める長野市出場チーム・選手の割合	全国大会に出場した種目数 ÷ 全国大会の参加可能種目数の合計 × 100 (市体育協会加盟団体分)	10.9	調査中	20.0	%	-	-	体育課	
441-03	スポーツ環境の整備・充実	市民一人当たりのスポーツ施設利用回数	市民一人当たりが1年間にスポーツ施設を利用する回数	6.4	7.1	8.4	回	35.0	84.5	体育課	
		スポーツデータベース登録件数	スポーツ大会、サークル、指導者などの情報提供を行うスポーツデータベースへの登録件数	183	189	400	件	2.8	47.3	体育課	認知度がまだ低いことから周知し利用を促進する。
		スポーツボランティア登録者数	スポーツボランティアへの登録者数	950	調査中	1,250	人	-	-	体育課	
451 国際化の推進											
451-01	国際交流の推進	市民団体が主催する国際交流推進事業数	市が支援する国際交流イベント、留学生との交流などの国際交流推進事業件数	11	10	20	件	後退	50.0	庶務課国際室	H17は11件、H18は8件、H19が10件と前年対比では増加している。1件「後退」しているが、補助金交付額は増加している。
451-02	多文化共生の推進	国際交流コーナーの年間利用者数	国際交流コーナーの年間利用者数	11,277	8,920	13,200	人	後退	67.6	庶務課国際室	年3回開催していた「国際屋台村」、年1回の「国際交流パーティー」が保健所の指導により、中止及び規模を縮小したため。引き続き講座受講者などで利用促進を図っていく。
511 多様な観光交流の推進											
511-01	訪れてみたくなる地域づくり	市内の年間観光地利用者数	市内の主な観光地(9箇所)への入り込み数の合計	940	1,172	1,200	万人	89.2	97.7	観光課	
511-02	効果的な情報発信と広域的連携	北信地域全体の年間観光客数	長野県観光地利用者統計の北信濃エリア(長野・北信)の観光客入り込み数	2,373	2,792	2,847	万人	88.4	98.1	観光課	
		観光ホームページへの年間アクセス数	長野市観光課・(財)ながの観光コンベンションビューローのHPへのアクセス数	117	79	170	万件	後退	46.5	観光課	長野市HP観光課及びながの観光コンベンションビューロー(NCVB)HPのアクセス数の合計を指標としていたが、平成19年度から市HPへのアクセスカウンターがトップページのみに変更となったため、観光課のカウントができなくなったことから、平成19年度以降の進捗状況についてはNCVBのHPのアクセスカウントのみとすることから減少となる。 (H17現状値:観光課分98万件+NCVB分19万件)
511-03	コンベンション誘致と観光との連携	誘致・支援するコンベンションの年間参加者数	(財)ながの観光コンベンションビューローが誘致または支援するコンベンション参加者数	174,194	98,674	210,000	人	後退	47.0	観光課	平成19年度から、NCVBの方針変更により観覧型コンベンション(美術展・スポーツ観覧等)への参加者数をカウントしないようにしたため減少となる。

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
521 未来に向けた農業の再生・振興											
521-01	地域農業の確立と経営 基盤づくり	認定農業者数	意欲的な農業者として市が基準に沿って認定する認定農業者(個人・生産法人)の毎年度末の認定数	217	229	260	人	27.9	88.1	農政課	
		新規就農者数(累計)	長野市就農促進奨励金の交付を受けた55歳以下の新規就農者の数	14	31	75	人	27.9	41.3	農政課	
		遊休農地を農地に復元した面積(累計)	遊休農地を活かそう支援事業・中山間地域優良農地復元事業で遊休農地を復元した面積の合計	29.2	39	70	ha	24.0	55.7	農政課	
521-02	消費者や市場と結びつ いた産地づくり	小麦・大豆・そばの栽培面積	地域奨励作物支援事業で支援する小麦・大豆・そばの栽培面積の合計	109	139	170	ha	49.2	81.8	農政課	
		奨励果樹の栽培面積	市が奨励する果樹の栽培面積の合計(りんご三兄弟・ナガノパープル・南水・なつっこ等)	186	191	204	ha	27.8	93.6	農政課	
521-03	新鮮で安全・安心な農産 物づくり	地産地消協力店の登録数	地産地消に賛同する地産地消協力店(スーパー・飲食店等)の登録数	23	65	100	店	54.5	65.0	農政課	
		環境にやさしい農業の取組農家数	環境にやさしい農業推進事業の取組延べ農家戸数(フェロモン剤・生分解マルチなどの導入)	3,537	3,787	4,100	戸	44.4	92.4	農政課	
522 中山間地域の活性化											
522-01	中山間地域の農業振興	中山間地域で遊休荒廃農地から農地に復元した面積(累計)	中山間地域において優良農地復元事業により農地に復元した農地面積の累計	23.2	31	40	ha	46.4	77.5	農政課	
		振興作物導入面積(累計)	中山間地域に適した振興作物(山菜・ブルーベリー等)を導入した面積	13.2	13.5	15.3	ha	12.6	88.2	農政課	中山間地域への導入作物のため、面積が小規模で、目標を若干下回っている。
522-02	中山間地域の魅力の向上	中山間地域の農業体験への年間参加者数	中山間地域(13地域)の都市農村活動参加者の延べ人数	15,016	20,526	18,600	人	目標値 到達	110.4	農政課	
523 豊かな森林づくりと林業の振興											
523-01	森林資源の保全と活用	間伐を実施した森林面積(累計)	間伐を行った市内民有林の延べ面積	441	1,700	3,185	ha	45.9	53.4	森林整備課	
523-02	親しみの持てる森林づくり	森林体験への年間参加者数	市が行う森林体験事業の参加者の延べ人数	186	1,587	400	人	目標値 到達	396.8	森林整備課	
531 産業の集積と工業の活性化											
531-01	産学行連携の推進と新 産業の創出	大学等と共同で新技術・新製品の開発を行う件数(累計)	長野市ものづくり研究開発事業の選定を経て、大学等と共同開発を行う事業の延べ件数	3	7	27	件	16.7	25.9	商工振興課	ものづくり研究開発事業補助金活用件数について、4件/年の想定が2件/年程度に留まっている。
		ものづくり支援センターのレンタルラボに入居し、研究開発を行う企業数(累計)	レンタルラボに入居し、研究開発を実施した企業の述べ数	6	8	16	社	20.0	50.0	商工振興課	入居3年で入れ替えを基本としているが、H20年度以降に3年を迎える企業が多いため。
531-02	既存産業の振興とイノ ベーション支援	製造品出荷額	工業統計調査による製造品出荷額(市内の従業者4人以上の事業所対象)	4,219	4,658	4,479	億円	目標値 到達	104.0	商工振興課	
		産業フェアへの出展企業数	善光寺平圏域を中心に開催する産業フェアの出展企業数(関連団体数を含む)	110	112	200	社	2.2	56.0	商工振興課	出展企業が複数小間を使用するため小間数は143 165と伸びているが、商談・飲食コーナー等も必要であり、出展企業数を大幅に増やせない会場キャパシティ上の制約がある。商談・飲食コーナーも含めたレイアウト調整の中で更に出展企業を募っていく。
531-03	企業立地の推進	産業団地分譲による入居企業数(累計)	長野市が開発した産業団地に入居された企業の延べ数	147	152	159	社	41.7	95.6	産業政策課	

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
541	力強い商業への転換										
541-01	中心市街地の魅力づくり	中心市街地の歩行者通行量	歩行者通行量調査のうち長野地区中心市街地エリア内のポイントの合計(20地点)	301,866	269,641	350,000	人	後退	77.0	商工振興課	調査日の悪天候の影響があり、通行量が減少した。基本計画策定時から2ヵ月後の調査であり、事業効果が発揮されていない。
541-02	意欲的な取組への支援	新規起業家数(累計)	平成長野起業家塾の卒業生で起業した者、長野商工会議所の支援で起業した者の合計人数	351	461	650	人	36.8	70.9	商工振興課	
541-03	地域商業の強化と環境整備	年間商品販売額(小売業・卸売業)	商業統計調査による市内の年間商品販売額	18,836	14,602	18,888	億円	後退	77.3	商工振興課	商業統計の取り方の変更(卸売業の一部事業所において、本部所在の長野市で県内を総括集計していたものが、県内各地域の事業所所在自治体に分割されたことが、卸売業商品販売額が減少した主な要因)
551	安定した地域雇用の確保										
551-01	雇用促進と人材の育成・活用	若年者インターンシップ制度利用者数	市の制度でインターンシップを体験した者の数	0	0	50	人	0.0	0.0	産業政策課	就業に関する相談者は多いが、日常生活や精神面にまで及ぶ相談内容のため、カウンセリングから就業体験に進められない。
551-02	勤労者福祉の充実	勤労者福祉施設の年間利用者数	中高年齢労働者福祉センターの利用者数及び勤労青少年福祉施設の利用者数(35才以下)	50,571	79,756	50,000	人	目標値 到達	159.5	産業政策課	
611	コンパクトなまちづくりの推進										
611-01	秩序ある市街地の形成	市街地再開発事業実施地区面積(累計)	市街地再開発事業の実施により再開発された市街地の面積	3.04	5.03	6.89	ha	51.7	73.0	まちづくり推進課	
		土地区画整理事業施行済面積(累計)	土地区画整理事業により、公共施設及び宅地の整備が完了した地区の施行面積の累計	738	761	792.9	ha	41.9	96.0	区画整理課	
611-02	中心市街地の再生	中心市街地(長野銀座地区)の歩行者通行量	歩行者通行量調査のうち長野地区中心市街地エリア内の長野銀座地点の歩行者通行量	24,672	22,663	32,000	人	後退	70.8	まちづくり推進課	平成15年度以来の通行量の減少傾向に歯止めがかかっていない。また、平成19年度の調査日は雨天であり、歩行者、特に自転車・バイクの通行量が減少した。
		中心市街地(長野地区)に居住する人口	総人口に対し、長野地区中心市街地に居住する人口	22,003	22,104	23,000	人	10.1	96.1	まちづくり推進課	民間マンション建設等による人口増を想定しているが、19年度においてはまだ建設中のマンションが多いため10%ほどの伸び率に止まっている。
		中心市街地交流拠点施設の年間利用者数	もんぜんぶら座・生涯学習センターの年間利用者数	233,734	266,780	337,000	人	32.0	79.2	まちづくり推進課	
612	快適に暮らせるまちづくりの推進										
612-01	ユニバーサルデザインのまちづくり	道路の交差点における歩車道の段差解消箇所数(累計)	長野市歩道段差解消要領に基づき実施する箇所数	97	148	217	か所	42.5	68.2	道路課	
		民間建築物等の整備指導件数(累計)	ハートビル法・県福祉のまちづくり条例・市福祉環境整備指導要綱による建築物等の整備指導件数	863	1,031	1,337	件	35.4	77.1	建築指導課	
612-02	快適な住環境の整備	住宅に関する年間延べ相談件数	総合住宅相談窓口での住宅関連相談件数	95	96	144	件	2.0	66.7	住宅課	H17現状値は消費生活センターで取扱っていた件数。H18.10に住宅課で技術的なことの窓口を開設。トラブル等は消費生活センターで実施。H19は住宅課分43件+消費生活センター分53件=96件
		建築協定及び地区計画数(累計)	建築協定及び地区計画数が結ばれた数	21	22	28	件	14.3	78.6	建築指導課	指導はしているが、新規の大規模団地造成等が少なかった。

基本 施策	施策	指標名	指標の定義 (内容の説明)	H17(18) 現状値	H19 進捗	H23 目標値 1	単位	H17(18) H19 進捗率 (%) 2	達成率 (%) 3	担当課	特記事項
613 良好な景観の形成											
	613-01	良好な景観の誘導	景観形成市民団体の認定数(累計)	6	6	8	団体	0.0	75.0	まちづくり推進課	地元同意を得るのに時間を要している。
	613-02	伝統的な景観の保全と形成	景観重要建築物の指定数(累計)	5	5	9	件	0.0	55.6	まちづくり推進課	重要建造物資産としての基礎評価調査が完了したところで、景観審議会等の意見を聞きつつ、所有者の同意に向けて、準備を進めている。
			街なみ環境整備事業の進捗率	6.4	27	100	%	22.0	27.0	まちづくり推進課	
621 交通体系の整備											
	621-01	公共交通機関の整備	市内路線バスの年間利用者数	1,000	897	1,011	万人	後退	88.7	交通政策課	モータリゼーションの進展等に伴うバス利用者の減少
	621-02	効率的な交通環境の整備	市街地への1日当たりの流入乗用車両数	30,585	29,846	29,800	台	94.1	-	交通政策課	
			一人乗りマイカー率	79.2	79.9	77	%	後退	-	交通政策課	乗用自動車登録台数の増加、市内運転免許保有者数の増加、調査実施日の悪天候(H19少雨)などの要因による。
622 道路網の整備											
	622-01	広域道路網の整備	都市計画道路の整備率	51.7	53.4	54	%	73.9	98.9	都市計画課	
	622-02	生活道路の整備	生活道路の整備延長(市道)	1,763	1,773	1,797	km	29.4	98.7	道路課	
			歩道の整備延長(市道)	280	283	290	km	30.0	97.6	道路課	
623 高度情報化の推進											
	623-01	情報通信基盤の整備	長野市公式ホームページのトップページへの年間アクセス件数	136	222	200	万件	目標値到達	111.0	広報広聴課	